



# 議会だより よつかいどう



発行：四街道市議会  
TEL.043-421-6152

編集：広報広聴特別委員会  
FAX.043-424-2016

〒284-8555 四街道市鹿渡無番地  
E-mail:ygikai@city.yotsukaido.chiba.jp



## 第12期 四街道市議会議員

3列目左から 議会事務局長 六田喜彦 石井幸夫 芝崎剛介 保坂康平 藤原千佳子 長谷川清和  
 2列目左から 森本次郎 宮城壮一 岸本潤一郎 田中徳彦 西塚義尊 阿部百合子 大谷満子  
 1列目左から 石山健作 成田芳律 坂本弘毅 関根登志夫 鈴木陽介市長 大越登美子 戸田由紀子 飯豊明久

### 主な内容

- 正副議長就任 …………… 2
- 令和6年第1回定例会概要  
…………… 2~5
- 施政方針 …………… 6
- 議決結果一覧 …………… 7~8
- 一般質問・代表質問  
…………… 8~14
- 議員名簿 …………… 15
- 委員会名簿 …………… 16

### 次回の定例会は 6月3日～6月26日の予定です

会期日程案は16ページをご覧ください。  
 本会議の様子は、インターネットでもご覧になれます。  
 (生中継と録画中継があります)  
 市議会ホームページアドレス  
<https://www.city.yotsukaido.chiba.jp/shigikai/>

# 議長に 関根 登志夫 議員 副議長に 大越 登美子 議員 が就任

3月定例会の初日に、議長・副議長選挙が行われ、議長に関根登志夫議員、副議長に大越登美子議員が就任しました。



関根 登志夫 議長

## 就任にあたって

市民の皆様には、日頃より議会活動に対しまして深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

私たちは、去る3月定例会において、議員各位のご推挙により、議長並びに副議長の職を担うことになりました。

現在、本市では、激甚化・頻発化する自然災害への対策や、子育て支援、高齢者福祉の取り組み、地域経済の活性化といった行政課題を抱えており、地域特性を踏まえながら広い視野をもって取り組んでいく必要があります。一方、次期ごみ処理施設や新庁舎の整備など、市の将来に多大な影響を



大越 登美子 副議長

及ぼす事業に関してもしっかり進めていかなければなりません。

本市の財政状況は依然として厳しい状況にありますが、諸課題の解決に向けて行政と議会が創意工夫を重ね、本市の価値を高める施策を推進していくことが肝要であると考えています。

市議会といたしましては、市民の代表としてその負託と信頼にこたえ、議員相互の自由闊達な議論を展開し、魅力あるまちづくりのために最善を尽くす所存でございます。

結びに、市民の皆様のなご一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

## 主な議案の概要及び委員会審査概要

第1回（3月）定例会では、令和6年度一般会計・特別会計予算、専決処分承認、四街道市の基本構想・基本計画などの議案36件と発議案2件の審議や議決が行われました。

主な議案と委員会での審査内容は次のとおりです。

（議決結果一覧は7～8ページに掲載）

### 予算審査特別委員会

議案第22号 令和6年度四街道市一般会計予算（可決）

令和6年度四街道市一般会計予算は、全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し審査を行った。

令和6年度一般会計予算の総額は前年度に比べ、26億6000万円、8・0%増加し、359億2000万円となった。

### 質

令和6年度地方財政計画において、地方交付税及び臨時財政対策債の増額が見込まれているが、本市の状況を伺う。

### 答

6年度の地方財政計画において、地方交付税は前年度比0・3兆円の増、臨時財政対策債は前年度比0・5兆円の減と示されているが、本市では5年度の交付額及び6年度の試算額を考慮し、地方交付税を4億円の増、臨時財政対策債を3億円の減としている。

なお、地方交付税及び臨時財政対策債は、各自治体が標準的な行政水準を維持できるよう、社会保障関係経費の増加への対応など、一般行政経費について財源保障するものとされている。



**質** 大型事業建設工事の予定や概略設計などの計上があり、四街道中期財政見通しへの影響を伺う。

**答** 大型事業の実施に当たっては、国・県の補助制度及び交付税措置のある起債を最大限活用することにより、市の財政負担の軽減に努めていくことが重要であると考えている。

4年度決算に基づき、健全化判断比率や資金不足比率については、健全な状態を保っており、増加傾向にある公債費についても、本市の実質公債費比率は1・6%であり、類似団体の平均値である5・6%を大きく下回ることから、今後も引き続き、健全な水準を維持できると考えている。

**質** 令和6年度予算に反映させた全庁的な収支改善の取り組みにより達成した3976万9千円削減の主な内容と収支改善の取り組みの内容は。

**答** 公共施設のLED化による電気料金等の削減が2078万7千円、森林環境

譲与税の活用による図書館の本棚制作等で806万8千円、防犯ボックスの運用見直しにより787万5千円となっている。

**質** 令和6年度におけるLED照明賃借料の総額と光熱費削減の見込みは。

**答** 文化センターなど50施設の6年度のLED賃借料は、総額3081万円を計上しているところである。

これに対し、光熱費の削減額は約4256万円を見込んでいる。また、LED化に伴う6年度の電気使用料金および維持管理費を合わせた削減額は、約5159万円を見込んでいるところである。

**総務常任委員会**

議案第4号 四街道市の基本構想に基づく基本計画を定めることについて(可決)

四街道市の基本構想に基づく5年間の新たな基本計画を定めるもの。

**質** まちづくりの基本方針における「(4)計画の進行管理」の中で、進行管理を的確にし、PDCAを回していくとあるが、効果の測定等あるいは予算の支出の状況を見ながら柔軟に考えていくということか。

**答** 毎年度事業については、財源も含めて適宜適切な対応を図っていきたいと考えている。

また、進捗状況も、毎年実施計画に基づいて適切な管理に努めたいと考えている。

議案第7号 四街道市職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について(可決)

子育て部分休暇を新設し、子の小学校就学後も部分休業と同様に扱うことができる無給休暇を導入するもの。

**質** この条例改正により、子育ての部分休暇を新設し、子の小学校就学後も部分休業と同様に扱う無給休暇を導入することだが、法律の

改正に伴うものか、また、職員からの要望はあったか。

**答** 四街道市独自の施策である。また、現在は小学校入学前までの部分休業となるが、それを期に離職を考える職員からの相談はあった。

議案第28号 令和5年度四街道市一般会計補正予算(第6号) (可決)

歳入歳出予算の総額からそれぞれ2億2845万8千円を減額し、補正後の予算を381億2134万4千円とするもの。

〈総務常任委員会所管事項〉  
◆市税収入返還金

償還金利子及び割引料5713万7千円の増額について

**質** 固定資産税及び都市計画税を過大に請求していたとのことだが、過大に請求した32件は、ある時期にまとめて発生したのか、それとも毎年発生したのか。また、再発防止策は、どのように考えているか。

**答** 過大に請求した32件中30件が平成16年度以前のもので、各年代に散らばっている状況である。

以前は紙ベースでの調査だったが、現在は新しいシステムが入り、調査に半年以上かかるものが2か月程度でできるようになった。今後評価替えなどに合わせて、システムを使用して調査を強化する。

### 都市環境常任委員会

議案第9号 四街道市手数料条例の一部を改正する条例の制定について (可決)

建築基準法及び地方公共団体の手数料の標準に関する政令等の一部改正に伴い、所要の規定の整備を行うもの。

**質** 建築基準法施行令の改正に伴う本条例の改正内容について、詳細な説明を。

**答** 既存不適格建築物に対して大規模の修繕等を行うときには、現行の建築制限

に適合させなければならぬが、法改正により、接道義務、道路内建築制限の規制を緩和する認定制度が設けられたことにより、条例中にも、そのことに係る認定申請手数料が加えられたものである。

議案第27号 令和6年度四街道市下水道事業会計予算 (可決)

予算の内容は、業務の予定量では、排水区域内人口8万5千人、主要な建設改良事業として污水管整備事業ほかで2億9334万7千円を見込む。

収益的収入及び支出では収入を24億3943万8千円、支出を24億1405万2千円、差引2538万6千円とするものであり、資本的収入及び支出では収入を3億681万2千円、支出を6億4528万5千円とするものであり、不足額3億3847万3千円は過年度分損益勘定留保資金ほかで補てんする。

議会の議決を経なければ流用

することのできない経費については、職員給与費で1億121万6千円と定めた。

**質** 資本的支出の污水管新設2654万3千円について、敷設箇所と工事概要の説明を。

**答** 四街道3丁目の線路沿いの一部分に、長さ80メートル程の污水管を新設する予定である。

当該箇所周辺は、昭和63年に整備されたが、一部分について整備されていなかった箇所があったため、今回整備を行うものである。

議案第28号 令和5年度四街道市一般会計補正予算(第6号) (可決)

〈都市環境常任委員会所管事項〉

◆四街道駅前広場管理事業  
四街道駅前広場管理委託料14万円の減額について

**質** 減額した理由は歳出削減の努力によるものか。  
**答** 今年度は高校生ボランティアを募集し、四街道

駅前広場の花壇の一部に、花の苗を植えた。そのため、当初予算よりも管理委託料が抑えられたことから不用額分を減額した。

議案第32号 令和5年度四街道市水道事業会計補正予算(第2号) (可決)

収益的収入及び支出について、収入を378万9千円、支出を1万2千円、それぞれ増額し、資本的収入及び支出について、支出を4167万6千円増額するもの。

◆継続費

第2浄水場混合井築造工事4167万6千円の増額について

**質** 施工内容を変更したとのことだが、詳細な説明を。  
**答** 着工時にボーリング調査を行ったところ、地盤の状態が良くないことがわかった。

その調査結果を踏まえ、耐震性を強化するために、基礎杭の長さを当初予定していたものより長いものに変更した。

### 教育民生常任委員会

議案第13号 四街道市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について (可決)

四街道市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画第9期計画の策定に伴い、令和6年度から令和8年度までの介護保険料の額を定めるとともに、介護保険法施行令の一部改正に伴い、所要の規定の整備を行うもの。

#### 質

介護保険料の引き上げについて、団塊の世代が一齐に75歳となることで、今までの基準額では社会保障費を賄えないため引き上げるものと認識しているが、今後、介護保険料はどのように推移すると試算しているか。

#### 答

現在の保険料では毎年3億円以上の不足が生じると試算しており、現在は基金が多少あるが、それでも足りないため介護保険料を引き上げるを得ない状況となっている。

試算にあたり国の推計ツールを使用しているが、最も高くなる令和32年度では、今回の改正案における基準額よりさらに2千円ほど上がるという推計が出ている。この上げ幅を縮小できよう介護予防といった取り組みを推進していきたいと考えている。

議案第21号 工事請負契約の変更契約の締結について (可決)

旭公民館改修工事において、当初契約に含まれていなかった工事の追加に伴い、変更契約を締結するため、地方自治法第96条第1項第5号の規定により提案するもの。

#### 質

旭公民館改修工事において、当初契約に含まれていなかった工事の追加に伴い、変更契約を締結するとのことだが、追加工事が必要となった経緯について詳細な説明を。

#### 答

外壁工事等を行う際に足場を組み、建物周辺のアスファルトに圧がかかった結

果、アスファルトの下に空洞があることが分かった。

アスファルトが陥没するなど危険が生じないよう、あらかじめ安全対策を講じるものである。

議案第28号 令和5年度四街道市一般会計補正予算(第6号) (可決)

〈教育民生常任委員会所管事項〉

#### ◆障害者相談支援事業

障害者相談支援事業消費税等額分539万1千円の増額について

#### 質

増額理由について詳細な説明を。

#### 答

障害者総合支援法に基づき、市町村は地域生活支援事業である障害者相談支援事業を行うこととされている。本事業について、本市では平成18年度から社会福祉法人に委託し、非課税事業として取り扱ってきた。

しかしながら、昨年10月に国から本事業に係る社会福祉法上の取り扱いについて通知が発出

され、委託相談支援事業については社会福祉法上の社会福祉事業には該当せず、課税事業として取り扱うよう示された。

この通知を受けて本市の委託相談支援事業の内容を改めて確認したところ、課税事業と判断されたため、これに対応するための費用を計上した。

障害者相談支援事業消費税等額分の増額補正については、委託先である事業者が過去5年分まで遡って修正申告をする必要があり、修正申告を行い確定した過去5年の消費税等分を委託先に補填するため計上するものである。

また、障害者相談支援事業委託料314万1千円の増額補正については、令和5年度の委託に係る消費税分を委託先に支払うため計上するものである。



## 市長の「施政方針」から



### 【重要項目】

市庁舎整備については、第1期工事として、新築棟4階の躯体工事と併せ、内装及び外装工事に着手するなど、8月の工事完了、10月中旬からの供用開始に向け、整備を進めてまいります。さらに、その後は第2期工事に着手し、7年度中の事業完了に向け、引き続き安全に留意しながら、工事を進めてまいります。

次期ごみ処理施設については、吉岡区内における本市単独整備に加え、ごみ処理の広域化についても、吉岡区にご理解いただいたところです。今後は、広域化の実現の可能性を見極めたうえで、整備手法の総合評価を行い、最終的な市の方針を定めてまいります。

雇用の創出については、喫緊の課題である産業用地の不足を解消するため、産業用地適地調査において、産業用地の候補地選定を進めてまいります。また、市外企業への個別訪問を実施し、本市を積極的にPRするとともに、本市への進出の可能性や条件等について伺い、立地しやすい環境を整備してまいります。

都市計画道路の整備については、3・4・7号南波佐間内黒田線の整備に向け、引き続き用地取得を進めるほか、3・3・1号山梨臼井線において、第2工区の整備実施の判断材料とするため、平成17年度に実施した概略設計の修正設計を実施してまいります。

デジタル化の推進については、新庁舎の移転に伴うネットワーク環境の整備を進めるとともに、誰もがデジタル化を実感できるよう、デジタルデバイドの解消に向けた取り組みを推進してまいります。

以上は、施政方針説明において、「重要項目」として述べられたものです。

※施政方針：市長が市政運営の基本方針と主要施策について述べるもの。



# 令和6年第1回(3月)定例会 議決結果一覧

本会議と委員会のいずれにおいても、出席した全議員が賛成した議案等(委員会審査を省略した議案等を含む)

※議長は本会議の採決に、委員長は委員会の採決には加わりません

議案	第1号	専決処分の承認を求めることについて	議案	第20号	工事請負契約の締結について	
	第2号	専決処分の承認を求めることについて		第21号	工事請負契約の変更契約の締結について	
	第3号	四街道市の基本構想を定めることについて		第26号	令和6年度四街道市水道事業会計予算	
	第5号	四街道市高齢者保健福祉基金の設置、管理及び処分に関する条例を廃止する条例の制定について		第27号	令和6年度四街道市下水道事業会計予算	
	第6号	四街道市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例の制定について		第28号	令和5年度四街道市一般会計補正予算(第6号)	
	第7号	四街道市職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について		第29号	令和5年度四街道市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	
	第8号	四街道市営自転車等駐車場条例の一部を改正する条例の制定について		第30号	令和5年度四街道市介護保険特別会計補正予算(第3号)	
	第9号	四街道市手数料条例の一部を改正する条例の制定について		第31号	令和5年度四街道市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	
	第10号	四街道市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例及び四街道市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部を改正する条例の制定について		第32号	令和5年度四街道市水道事業会計補正予算(第2号)	
	第11号	四街道市水道事業及び下水道事業運営審議会条例の一部を改正する条例の制定について		第33号	四街道市税条例の一部を改正する条例の制定について	
	第12号	四街道市国民保養センター鹿島荘の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について		第34号	工事請負契約の締結について	
	第14号	四街道市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例等の一部を改正する条例の制定について		第35号	副市長の選任について	
	第15号	四街道市ひとり親家庭等医療費等助成条例の一部を改正する条例の制定について		第36号	監査委員の選任について	
	第16号	四街道市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について		発議案	第1号	四街道市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について
	第18号	市道路線の認定について			第2号	四街道市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について
	第19号	市道路線の廃止について				

## 本会議において賛否が分かれた議案等

○：賛成 ×：反対 ■ 議長は本会議の採決には加わりません		結果	芝崎剛介	石井幸夫	藤原千佳子	六田喜彦	大谷満子	阿部百合子	宮城壮一	飯豊明久	保坂康平	岸本潤一郎	田中徳彦	成田芳律	長谷川清和	森本次郎	大越登美子	坂本弘毅	関根登志夫	西塚義尊	戸田由紀子	石山健作	
議案	第4号	四街道市の基本構想に基づく基本計画を定めることについて	原案可決(賛成多数)	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	■	○	○	○	
	第13号	四街道市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(賛成多数)	×	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	■	○	○	○
	第17号	四街道市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(賛成多数)	×	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	■	○	○	○
	第22号	令和6年度四街道市一般会計予算	原案可決(賛成多数)	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	■	○	○	○
	第23号	令和6年度四街道市国民健康保険特別会計予算	原案可決(賛成多数)	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	■	○	○	○
	第24号	令和6年度四街道市介護保険特別会計予算	原案可決(賛成多数)	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	■	○	○	○
第25号	令和6年度四街道市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決(賛成多数)	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	■	○	○	○	

委員会において賛否が分かれた議案				芝崎剛介	石井幸夫	藤原千佳子	六田喜彦	大谷満子	阿部百合子	宮城壮一	飯豊明久	保坂康平	岸本潤一郎	田中徳彦	成田芳律	長谷川清和	森本次郎	大越登美子	坂本弘毅	関根登志夫	西塚義尊	戸田由紀子	石山健作
○：賛成 ×：反対 ■ 委員長は委員会の採決には加わりません				付託委員会結果																			
議案	第22号	令和6年度四街道市一般会計予算	予算審査 原案可決 (賛成多数)	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×		○	○	○	○

## 一般質問・代表質問

第1回（3月）定例会では3月15日、18日、19日の3日間、6会派による代表質問及び1人の議員による一般質問が行われました。

詳しくは、市立図書館、市役所本館2階の情報公開室に設置の会議録、または市議会ホームページの会議録検索（第1回定例会分は5月下旬公開予定）でご覧いただけます。



今必要か。  
都計道331より体育館の空調設置を

無会派 阿部 百合子

**問** 介護保険料の値上げ回避の考えはないか。

**答** 高齢化の進行により、年々介護給付費等が増加傾向にあるなか、介護保険料の引き上げを回避することは難しい状況にある。

**問** 次期ごみ処理施設建設の3パターンを、市民に説明しないのか。

**答** 現在検討している「3つのパターン」については、実現の可能性も見極めた上で、整備手法の総合評価を行い、最終的な市の方針を定めていく予定である。市の最終的な方針が決定し、おおよそのスケジュールを示すことが出来る段階において、市民への説明が必要と考えている。

**問** 都市計画道路3・3・1号山梨白井線の第2工区の測量設計委託料が、令和

**答** 「第2工区」の整備実施に向けての判断材料とするため、平成17年度に実施した概略設計の修正設計を実施するものである。

また、今後の事業についても委託の中で合わせて、計画していく考えである。





より良い四街道市に向けて

代表質問者 成田 芳律

新政

成田 芳律・長谷川 清和  
戸田 由紀子・石山 健作

不法ヤード対策

問

不法ヤード対策として、把握している課題と、今後の方向性を伺う。

答

一時的に擁壁の高さを超える高積みや火災の発生等が、ヤードにおける課題である。4月に施行される県金属スクラップヤード等規制条例により、事業者に対し、崩落や火災発生防止、有害物質等汚水の流出・地下浸透防止等の基準遵守が義務付けられる。今後、更にパトロールを強化し、高積み等の不適正事案などの早期発見に努め、その初動段階から、県と連携して、迅速かつ適切な対応を図っていく。

問

子どもの健やかな育ちのために子どもの健やかな育ちのために、スクールソーシャルワーカーの増員拡充の予定を伺う。

答

市教育委員会では、学校例等に対して、児童生徒を取り巻く環境の問題に着目し解決を図る専門家としてスクールソーシャルワーカーを青少年育成センターに1名配置している。現状として相談件数は年々増加し、相談内容も複雑化している。配置を開始した平成25年度の上限が年間で192時間であった勤務を令和3年度より上限360時間の勤務に拡充している。今後も相談に訪れる児童生徒及びその保護者の悩みに応えるため雇用の拡充に努めていく。



市内インフラ

問

四街道十字路から千葉市境までの安全な歩道整備に対する市の考えを伺う。

答

毎年度、主要地方道千葉臼井印西線の管理者である千葉県印旛土木事務所に対し、整備要望を行っており、令和4年度からは、市長が直接、印旛土木事務所に出向いている。来年度についても、引き続き、早期に整備完了するよう要望していく。

災害関連死ゼロを目指して

問

四街道高校避難所運営委員会が第1回避難訓練を行ったが、当日の講評を伺う。

答

四街道高校避難所運営委員会として初めて実施された訓練であり、7つの自治会から約200人が参加した。実践的な訓練が行われ、「地域の安全は地域で守る」という「共助」の大きな一歩が踏み出せたものと考えます。



千葉県東方沖での地震が頻発しており、大地震発生の可能性もある。避難所は、被災者にとって「最後の砦」であり、「被災者支援の最前線」である。危機管理室も支援を継続するので、訓練の更なる充実をお願いする。



四街道市の問題解決に全力チャレンジ

代表質問者 岸本 潤一郎

チャレンジみらい

坂本 弘毅・六田 喜彦  
岸本 潤一郎・関根 登志夫

スポーツが盛んな街へ

**問** 市民の健康増進やスポーツ力の強化に向け取り組みでいく必要があると思うが、どのように考えているか。

**答** スポーツを通して市民の運動不足の解消や健康づくりに広げることを目指し、各種スポーツ教室や体験会の他、10月に「スポーツde健康大作戦」11月に四街道ワラビランを開催している。総合型スポーツクラブ四街道SSCではニュースポーツプログラムや健康体操プログラムを実施している。また、夏休み期間に小学生

対象の中央公園プール及び温水プールの開放事業を行っている。



**問** 新たな高齢者の移動支援施策について

**答** 今後免許返納が進むと、高齢者の買い物難民や通院難民問題が更に深刻化するが、企業との連携で、コストも抑えた新たなコミュニティ交通システムの導入をどう考えているか。

**答** 公共交通所管課において、来年度策定を予定している地域公共交通計画の策定過程において、高齢者の移動支援を含めた市域全体の交通施策を検討してまいりたい。

障がい者向けグループホームの推進に向けて

**問** 身体障がいがある方を受け入れることができる施設の現状と今後の方向性を伺う。

**答** 地域の具体的なニーズを踏まえ、計画的にグループホームの整備を進める必要がある、事業所の指定を行う県と情報共有しながら、事業者に対し、開設が円滑に進むよう働きかけを行っているところである。今後、障がいのある方の地域での自立生活の実現や継続を支えるサービスの支援として、グループホームの利用拡大が想定されることから、事業者の状況把握に努めていく。



ベストな新ごみ処理施設建設のために

**問** 高性能で低コストの新ごみ処理施設建設には、効果的でガラス張りの技術・コスト競争が重要であるが、新ごみ処理施設のメーカー選定方法とプロセスを伺う。

**答** 価格のほか、事業者の技術提案についても審査し、総合的に最も優れた事業者を選定する総合評価一般競争入札等の方法で実施を検討している。その場合、事業者選定委員会を設置し、事業者から提出された提案書の審査等を行ったうえで落札者の決定を行う。審査の経過等は、公表することとなる。





さらに住みよいまち四街道へ

代表質問者 西塚 義尊

公明党

西塚 義尊・大谷 満子  
田中 徳彦

アピアランスケアの購入費助成

**問** がん治療による外見変化の精神的な苦痛を和らげる医療用ウィッグや補整具の購入費用の助成をすべきと考えるがいかがか。

**答** がん治療を受けながらも、自分らしい社会生活ができるよう、がん治療による外見の変化を補完するための医療用補整具の購入費用の一部を令和6年度（令和6年4月1日購入分から）から助成する。助成額の上限は、医療用ウィッグが3万円、胸部補整具及びエビテーゼが2万円で、1人につきそれぞれ1回の助成を予定している。帽子や理美容院代、ケア用品、

送料、交通費等は助成対象外だが、毛髪付帽子やウィッグと同時に購入した頭部用ネットは助成対象とする予定である。



健康ポイント制度のアプリ化

**問** より多くの市民が健康への意識を向上させるため、健康ポイント制度のアプリ化を推進すべきと考えるがいかがか。

**答** 健康活動への取り組みにデジタル化を導入し、健康の見える化やインセンティブが働く仕組みを強化することで、健康に関心がある人を増やす効果が期待できると考える。今後費用対効果等、様々な面から調査し、実現可能か検討していく。



金属スクラップヤード規制

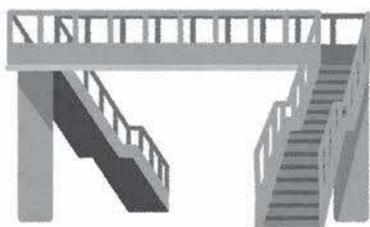
**問** 県の金属スクラップヤード等規制条例の制定で市のヤード規制の取り組みはどのように進展するか伺う。

**答** 環境パトロール等で不適切な状況を確認した場合、法令に従った是正措置や関係機関との連携・対応を図っている。4月に施行される県金属スクラップヤード等規制条例により、事業者に対し、崩落や火災発生防止、有害物質等汚水の流出・地下浸透防止等の基準遵守が義務付けられる。今後、更にパトロールを強化し、高積み等の不適正事案などの早期発見に努め、その初動段階から、県と連携して、迅速かつ適切な対応を図っていく。

みそら歩道橋

**問** 衝突事故により供用を停止しているみそら歩道橋の現況と、供用再開の見通しについて伺う。

**答** 現在、原因者に通路部分の撤去等の概算額を提示しており、弁済方法等を含めた協議を行っているところである。また、供用再開の見通しについては、損傷の可能性のある橋脚の詳細な調査結果によるが、損傷が無く健全な場合でも、工事完了までに一年半程度はかかる想定される。





新たな発想で市政に新時代を

代表質問者 保坂 康平

新時代

保坂 康平・石井 幸夫  
藤原 千佳子

障がい者支援

**問** 障がい者就労施設等による物品販売のさらなる拡充に向けての取り組みは。

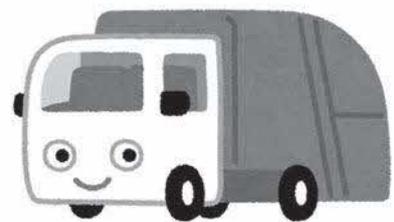
**答** 障がい者就労施設と連携し、障がいのある方の状況にあわせた開催頻度としており、販売場所については、広く市民が来庁する本庁舎を第一と考えているが、他の公共施設で開催したい要望があれば、関係部署と協議のうえ、調整を図っていく。



遊休地の有効活用

**問** 財政力向上のためにも、遊休市有地の売却を促進する必要があるが、取り組みはどうなっているか。

**答** 公有財産については、効果的・効率的な活用を図るため、庁内における横断的な組織である「四街道市公有財産利活用検討委員会」を設置し、検討を行っているところである。本委員会では、普通財産の未利用地、低利用地などの売却、貸付等を促進するため「普通財産（土地）利活用方針」を策定し、土地の現況調査、利活用カルテの取りまとめ、データの共有化を図りながら、今後の利活用の方向性などの整理を行い、売却を図っているところである。



ごみ袋手数料導入の成果

**問** ごみ袋手数料導入後のごみ処理費用削減の成果を市民に還元していくことは考えられないか。

**答** 市民の利便性を高めるため、令和2年4月より、可燃ごみの祝休日の収集を開始した。現在は、集団回収事業や市民向け講習会の開催など、ごみ減量・リサイクル事業等にも活用させていただいている。今後も、ごみ処理施策を中心に、市民生活の向上に資する施策に活用していく。

学力向上のための取り組み

**問** 令和5年度全国学力・学習状況調査における中学校の結果概要について、英語、数学ともにすべての領域で課題があるという結果をどう受け止めているか。

**答** 数学、英語の結果概要については、市教育委員会の評価基準に照らして、各領域において平均正答率が60%を下回っていたため、「全ての領域に課題がある」としたところである。このことから、授業において、児童生徒が考える活動や、考えを書いたり伝え合ったりする活動に重点を置き、全ての教員が授業等において効果的に取り入れることが必要であると考える。





ごみ袋値下・動物愛護

・公正な選挙・祭の高齢化

代表質問者 宮城 壮一

### 政まじりばつ

宮城 壮一・芝崎 剛介

家庭系ごみ処理手数料制度について

**問** 令和2年9月から導入された、家庭系ごみ処理手数料制度の導入経緯について伺う。

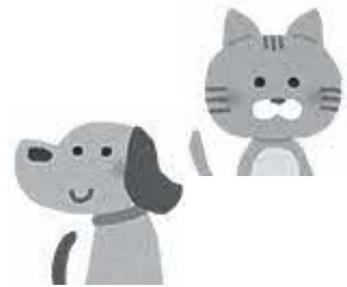
**答** 本市は、焼却灰の最終処分場を他市の民間最終処分場に依存し、将来にわたり、ごみ減量努力が求められている。平成11年度には市ごみ処理対策委員会から、家庭系ごみ処理手数料制度導入の答申を受け、平成28年策定の一般廃棄物処理基本計画で令和2年度の制度導入を定めた。また、可燃ごみの10%削減を目標とし1㍊あたり1・2円と定め、排出

量に応じた公平な費用負担となる制度設計とした。今後、市民の協力をいただき、ごみの減量・リサイクルを推進していく。

動物愛護について

**問** 平成28年度に廃止された、犬猫の不妊手術助成金について、廃止の経緯と今後の見直し予定を伺う。

**答** 平成24年の動物愛護管理法改正以降、犬猫の殺処分が年々減少し、また、飼い主の責任で不妊去勢手術を受けさせる必要があるとの考え方が社会に浸透してきていたため廃止した。殺処分数は当時より更に減少していることなどから助成等の見直しの予定はないが、引き続き様々な機会を通じて不妊去勢手術等、適切な飼い方の周知徹底を図っていく。



公職選挙法違反について

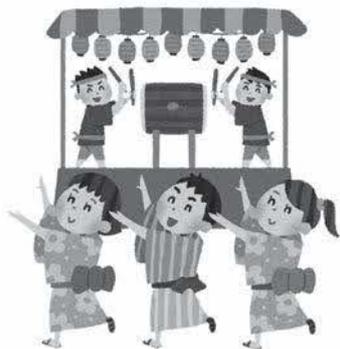
**問** 選挙運動期間中、公職選挙法違反とみられる候補者の行為を多数目撃したが、市の認識と今後の対策を伺う。

**答** 選挙違反等が疑われる通報があった際には、選挙取締機関である四街道警察署に通報を行い、現場での事実確認や対応等を依頼したところである。引き続き四街道警察署と連携し、選挙の適正な管理執行に努め、立候補者に対しては、立候補予定者説明会において選挙運動の注意事項を更に説明するとともに、市民に対しては、引き続き市ホームページ等で選挙違反についての周知を図る。

お祭り再興策について

**問** 市内で行われるお祭りの運営が高齢化している現状について、市の認識と今後の対策を伺う。

**答** 市内各地の祭りを運営する区・自治会における役員の高齢化や担い手不足により、祭りの運営も含め、区・自治会活動の運営が厳しくなってきたりしている。市としては、区・自治会加入への広報啓発や、運営に対する各種助成金の交付等、側面的な支援を継続的に実施したいと考えている。





安全安心なまちづくり

代表質問者 飯豊 明久

いぶき

飯豊 明久・大越 登美子

介護事業への取り組みについて

**問** ケアマネジャー不足への  
当市の対策について伺  
う。

**答** ケアマネジャー不足への  
対策は、今後、支援が必  
要な高齢者を支えていくために  
非常に大きな課題であると認識  
している。

そのことから、令和6年度よ  
り、市内居宅介護支援事業所に  
勤務する方を対象に介護支援専  
門員実務研修や更新研修等に係  
る費用の2分の1を新たに助成  
してまいりたい。



**問** 次期介護報酬改定が当市  
事業者にも与える影響につ  
いて見解を伺う。

**答** 令和6年度介護報酬改定  
の改定率は全体でプラス  
1・59%となっている。このこと  
により、介護現場で働く方々の  
処遇改善が進むことが期待され  
る。

安全安心なまちづくりにむけて

**問** 鷹の台地区にある防犯  
ボックスの運用の変更点  
とは何か。

**答** 現在、市で運営している  
鷹の台地区にある防犯  
ボックスは、平成31年4月の開  
所以来千葉県市町村防犯ボック  
ス設置・運営事業補助金を活用  
して運営してきたが、令和5年  
度末をもって5年間の補助期間  
が終了となる。それに伴い、令  
和6年度からは、運用形態を変  
更し、地域の防犯拠点及び四街  
道市防犯協会の支所として運営  
することとした。

主な変更点は、開所時間が、  
これまでの14時から22時までの  
8時間から、今後は14時から20  
時までの6時間となり、土日祝  
祭日は閉所となる。今後も、地  
域の防犯力の維持に努めたい。



**問** 地域住民や防犯ボックス  
の方々との話し合いをし  
ながら進めていくことが望まし  
いと考えるが見解を伺う。

**答** 令和6年度以降の防犯  
ボックスの運営の方向性  
について、旭中学校地区へ行政  
回覧するとともに、防犯ボック  
スのある鷹の台の自治会長をは  
じめ、地区の役員へ説明し、理  
解をいただいたところである。  
今後も、地元地区の意見をも  
らいながら、防犯ボックスの運  
営に努めたい。



鷹の台地区にある防犯ボックス

# 四街道市議会議員名簿

(令和6年4月1日現在)

議席番号	職	氏名	住所・連絡所	党(会派)	電話番号	FAX番号
1	議員	芝崎 剛介	-	無所属(政まつりごと)	070-9002-3079	-
2	〃	石井 幸夫	美しが丘3-22-6	日本維新の会(新時代)	090-2448-7413	433-3350
3	〃	藤原 千佳子	-	無所属(新時代)	080-7393-1747	-
4	〃	六田 喜彦	めいわ1-23-3	無所属(チャレンジみらい)	070-9036-6636	050-3101-3222
5	〃	大谷 満子	物井1568-8	公明党(公明党)	090-1456-7682	422-9868
6	〃	阿部 百合子	旭ヶ丘3-15-13	日本共産党(無会派)	432-9083	432-9083
7	〃	宮城 壮一	栗山314-54	新党四街道(政まつりごと)	090-7000-3620	-
8	〃	飯豊 明久	和良比950-70第一わらびハイツ210	国民民主党(いぶき)	090-9859-7997	-
9	〃	保坂 康平	さちが丘1-18-11	無所属(新時代)	090-5308-2009	332-3014
10	〃	岸本 潤一郎	みそら1-18-13	無所属(チャレンジみらい)	080-4677-3217	372-7176
11	〃	田中 徳彦	四街道2-13-27	公明党(公明党)	050-1472-8171	050-1472-8171
12	〃	成田 芳律	みそら2-33-7	無所属(新政)	080-5069-8850	432-5346
13	〃	長谷川 清和	四街道1-2-1-305	無所属(新政)	422-2901	376-6189
14	〃	森本 次郎	四街道2-2-13	無所属(無会派)	433-2446	433-2446
15	副議長	大越 登美子	鷹の台4-11-7-2F	無所属(いぶき)	080-5677-2137	237-2137
16	議員	坂本 弘毅	もねの里3-17-19	無所属(チャレンジみらい)	423-1721	423-1721
17	議長	関根 登志夫	大日117-27	無所属(チャレンジみらい)	090-6515-0601	-
18	議員	西塚 義尊	和良比227-64	公明党(公明党)	090-3960-2051	432-3381
19	〃	戸田 由紀子	大日160-27	無所属(新政)	421-3541	421-3541
20	〃	石山 健作	鹿渡1018	無所属(新政)	432-2326	432-2638

※住所・連絡所の空欄：本人の希望により非公開

# 四街道市議会委員会名簿

委員会	定数	委員長	副委員長	委員
議会運営委員会	8人	石山 健作	保坂 康平	芝崎 剛介 六田 喜彦 飯豊 明久 岸本潤一郎 田中 徳彦 戸田由紀子
総務常任委員会	6人	田中 徳彦	保坂 康平	芝崎 剛介 森本 次郎 関根登志夫 石山 健作
都市環境常任委員会	7人	西塚 義尊	岸本潤一郎	石井 幸夫 阿部百合子 長谷川清和 大越登美子 坂本 弘毅
教育民生常任委員会	7人	戸田由紀子	飯豊 明久	藤原千佳子 六田 喜彦 大谷 満子 宮城 壮一 成田 芳律
広報広聴特別委員会	6人	成田 芳律	岸本潤一郎	藤原千佳子 大谷 満子 宮城 壮一 飯豊 明久

## 編集後記

20年振りに前回投票率を上回った今回の市議会議員選挙を受けて、新人議員6名を含めた20名での議会運営を行うこととなりました。

この議会だよりも、新人議員3名を含めた6名で編集作業を行うこととなりました。委員全員で協力しながら議会の動きがわかりやすく、さらに読みやすい、手に取ってみたいくなる議会だよりになるように改善を図ってまいります。

市民の皆さまからのご意見をいただきながら、共により良い四街道市議会だよりとなるように活動をしたいと考えていますので、何卒ご指導ご鞭撻のほど、よろしく願います。

(成田 芳律記)



広報広聴特別委員会委員

後列(左から) 藤原委員 宮城委員 大谷委員  
 前列(左から) 飯豊委員 成田委員長 岸本副委員長

## 6月定例会 会期日程案のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
6/2	3 本会議 開会	4	5	6 本会議 議案審議	7 都市環境 常任委員会	8
9	10 教育民生 常任委員会	11 総務 常任委員会	12	13 本会議 一般質問	14 本会議	15
16	17 本会議 一般質問	18 本会議	19 本会議	20 本会議	21 本会議	22
23	24	25	26 本会議 議案総括審議 閉会	27	28	29

本会議の開会は午後1時(予定)です。傍聴は開会30分前から受付をしています。  
 ※会期日程等に変更になる場合がありますので、市議会ホームページをご覧ください  
 か議会事務局までお問い合わせください。

TEL043-421-6152(直)